証券コード：3091
株式会社ブロンコビリー

2021年12月期 第２四半期
決 算 説 明 資 料

目　次

01	2021年12月期　第２四半期決算概要	p. 1
02	2021年12月期　業績予想及び配当予想	p.22
03	参考資料	p.36

STEAK HOUSE
BRONCO BILLY
SINCE 1978

01

2021年12月期　第２四半期

決 算 概 要

01　決算概要 ｜ 2021年12月期　第２四半期実績

※業績予想は2021年4月15日開示の数値です

	2020年		2021年		2021年		対 比	
（単位：百万円）	実　績	売上比	業績予想	売上比	実　績	売上比	2020年	業績予想
売上高	7,723	100.0%	7,570	100.0%	**7,068**	**100.0%**	91.5%	93.4%
売上原価	2,175	28.2%	2,245	29.7%	**2,128**	**30.1%**	97.9%	94.8%
売上総利益	5,548	71.8%	5,325	70.3%	**4,939**	**69.9%**	89.0%	92.8%
販管費	6,035	78.1%	5,495	72.6%	**5,283**	**74.7%**	87.5%	96.1%
営業利益	▲ 487	—	▲ 170	—	**▲ 343**	**—**	—	—
経常利益	▲ 449	—	355	4.7%	**591**	**8.4%**	—	166.6%
四半期純利益	▲ 866	—	220	2.9%	**408**	**5.8%**	—	185.8%

※過去年、当年ともに「収益認識会計基準」適用後の売上高・客単価で比較

上期既存店　　2020年比　売上高100.5%　客数98.4%　客単価102.1%

2019年比　売上高　69.6%　客数69.8%　客単価　99.7%

2021年12月期　第２四半期実績

◆ＰＬ解説

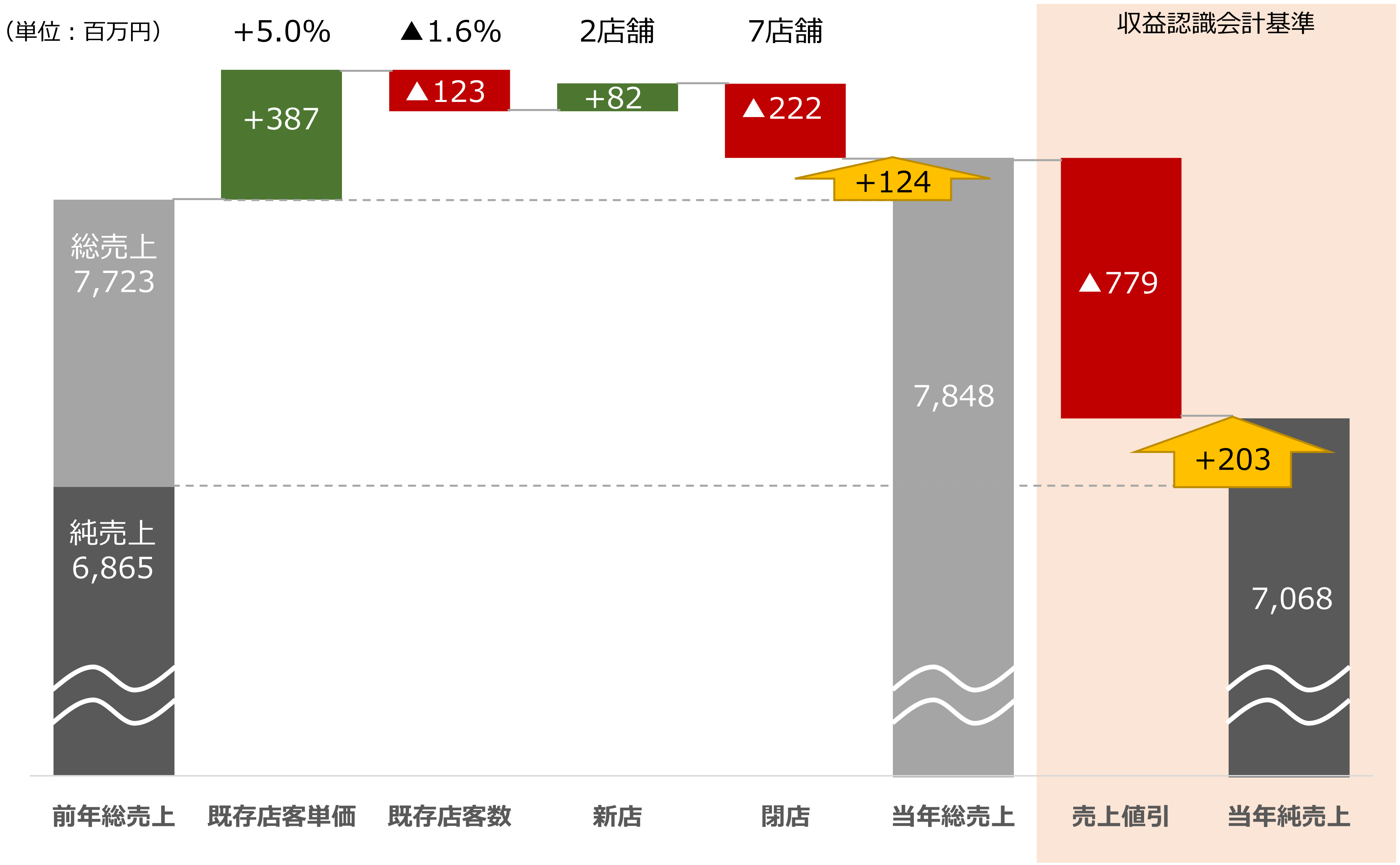
（単位：百万円）	2020年 実 績	2021年 実 績
売上高（純売上高）	7,723	**7,068**
売上原価	2,175	**2,128**
売上総利益	5,548	**4,939**
販管費	6,035	**5,283**
営業利益	▲ 487	**▲ 343**
経常利益	▲ 449	**591**
四半期純利益	▲ 866	**408**

	当　年	前　年
総売上	7,848 百万円 従来の売上高	7,723 百万円
売上値引	▲ 775 百万円 従来は販売促進費	― 百万円
契約負債	▲ 4 百万円 従来は販売促進引当金	― 百万円

	当　年	前　年
営業外収益	953 百万円 営業時間短縮協力金等	55 百万円

	当　年	前　年
特別利益	23 百万円 雇用調整助成金	88 百万円 雇用調整助成金、特別有給助成金等
特別損失	25 百万円 時短営業による給与保障等	549 百万円 店舗休止損失、閉店6店舗減損損失等

売上高の増減要因


（単位：百万円）
+5.0%
▲1.6%
2店舗
7店舗
収益認識会計基準
+387
▲123
+82
▲222
+124
総売上
7,723
純売上
6,865
7,848
▲779
+203
7,068
前年総売上
既存店客単価
既存店客数
新店
閉店
当年総売上
売上値引
当年純売上

2021年12月期　第２四半期実績

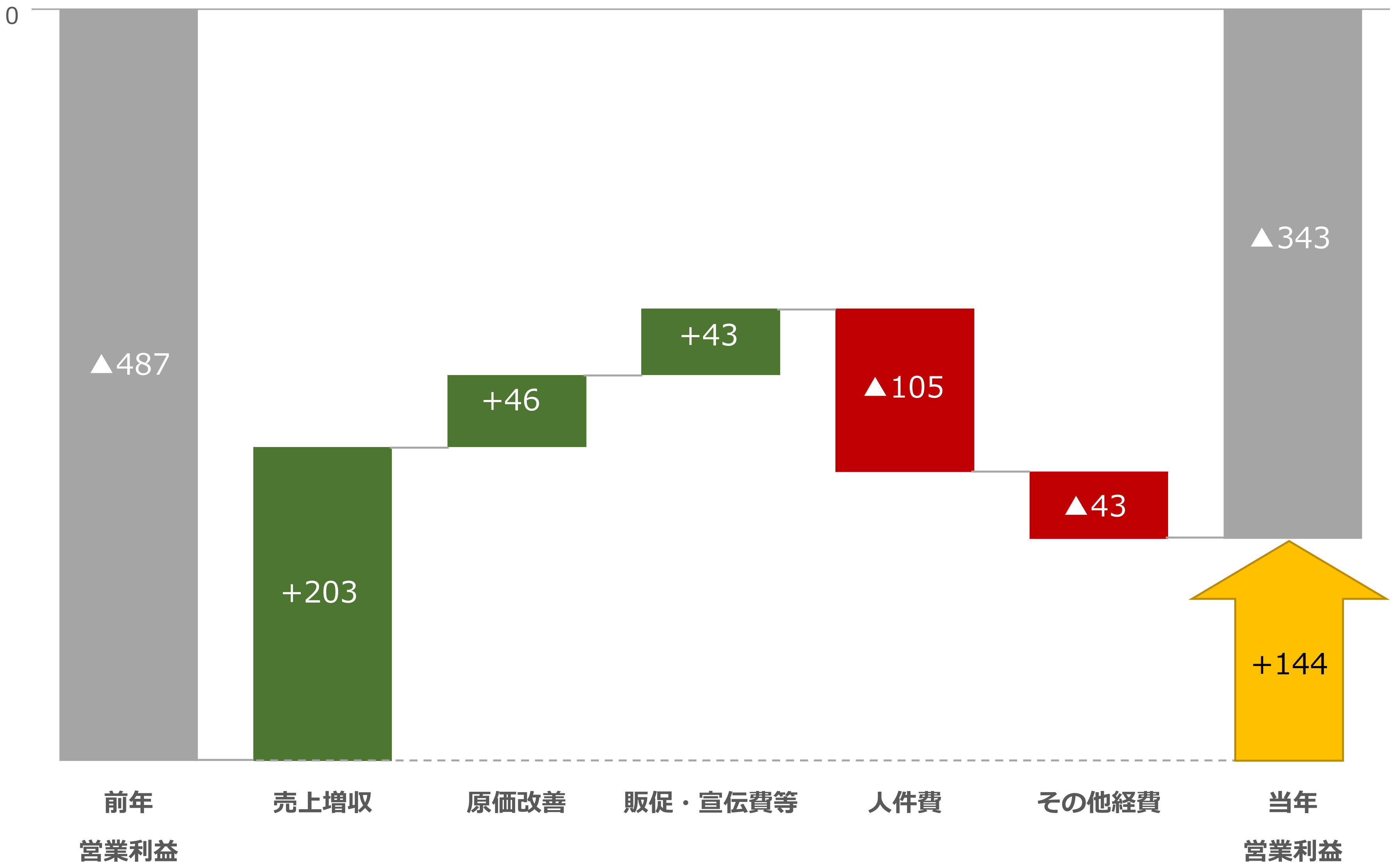
（参考）過年度の実績を組替えし、「収益認識会計基準」で比較

（単位：百万円）	2019年 実 績	2019年 売上比	2020年 実 績	2020年 売上比	2021年 実 績	2021年 売上比	対 比 2019年	対 比 2020年
売上高	10,363	100.0%	6,865	100.0%	**7,068**	**100.0%**	68.2%	103.0%
売上原価	3,052	29.4%	2,175	31.7%	**2,128**	**30.1%**	69.8%	97.9%
売上総利益	7,311	70.6%	4,689	68.3%	**4,939**	**69.9%**	67.6%	105.3%
販管費	6,142	59.3%	5,177	75.4%	**5,283**	**74.7%**	86.0%	102.0%
営業利益	1,168	11.3%	▲ 487	—	**▲ 343**	**—**	—	—
経常利益	1,202	11.6%	▲ 449	—	**591**	**8.4%**	49.2%	—
四半期純利益	773	7.5%	▲ 866	—	**408**	**5.8%**	52.8%	—

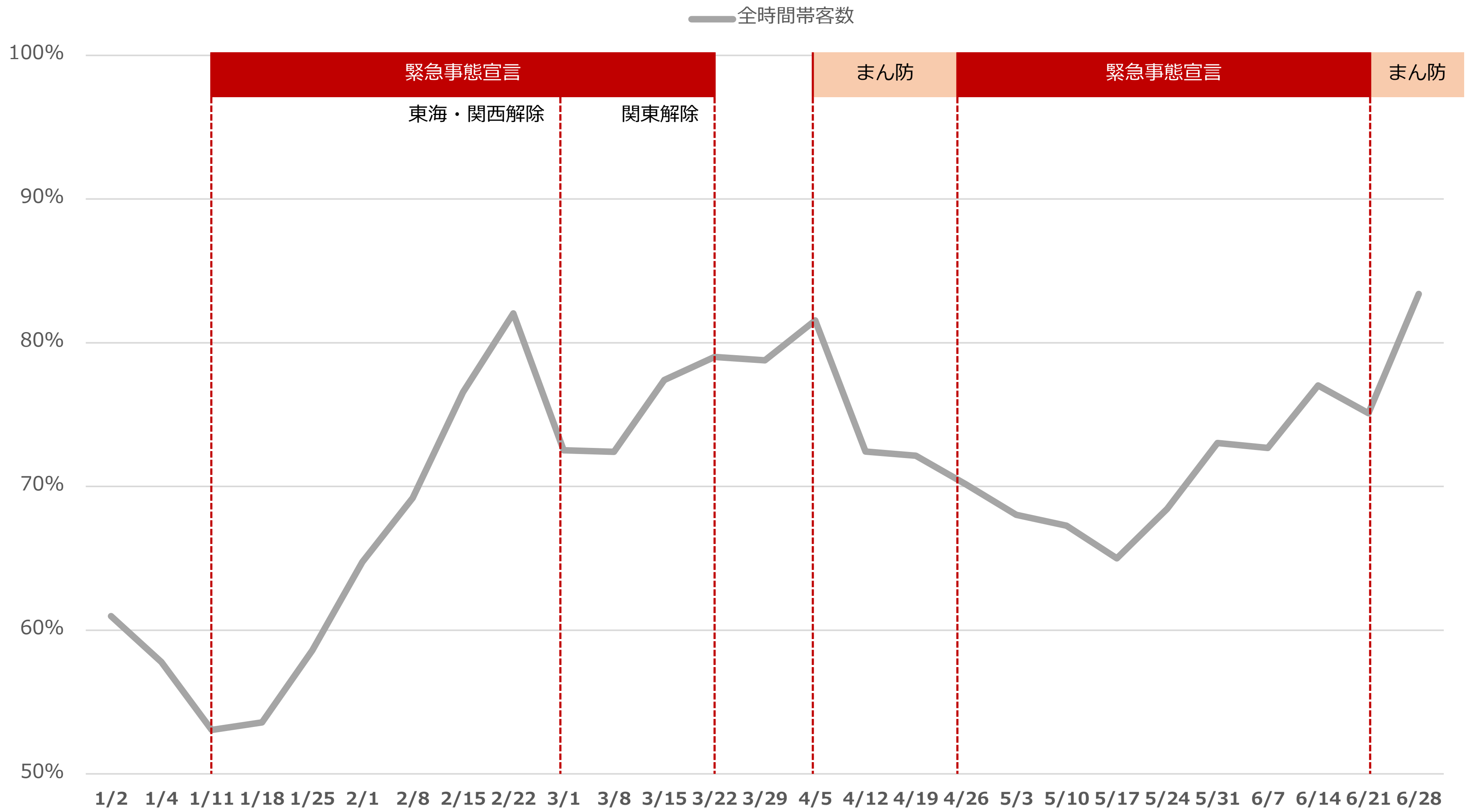
※ [灰色部分] は変更箇所

営業利益の増減要因

（単位：百万円）　※「収益認識会計基準」による増減を除く



全時間帯 既存店週別実績（2019年比較）

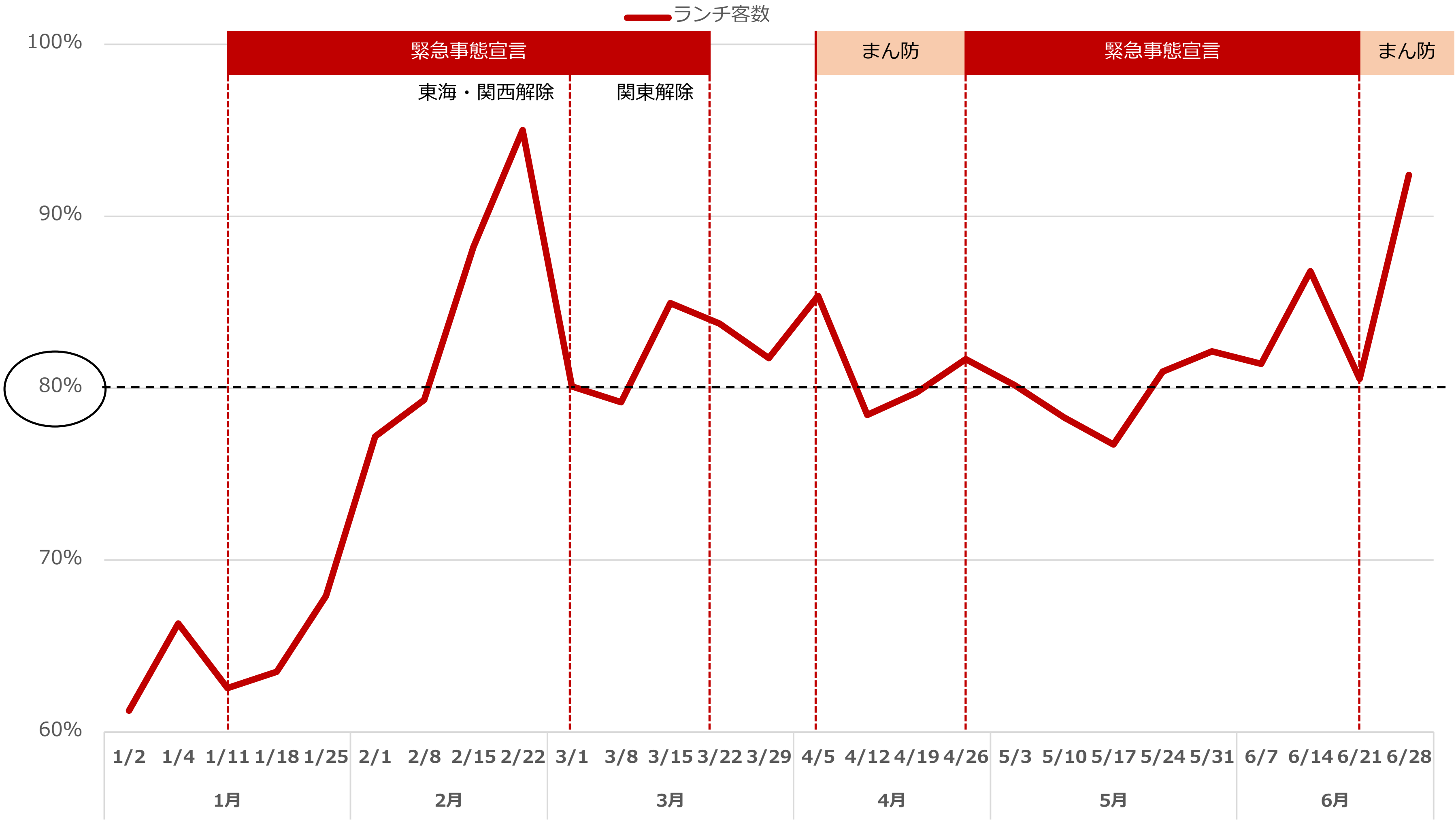


	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2021年	緊急事態宣言（1/8～3/21）	サンキュークーポン配布（2/中旬～3/中旬）	和牛ハンバーグ＆ヒレステーキ祭り（3/19～）	まん延防止等重点措置 緊急事態宣言（4/25～6/20）		サンキュークーポン回収期限（6/30）

ランチタイム 既存店週別実績（2019年比較）

ランチタイムは緊急事態宣言中も継続して80%前後で推移

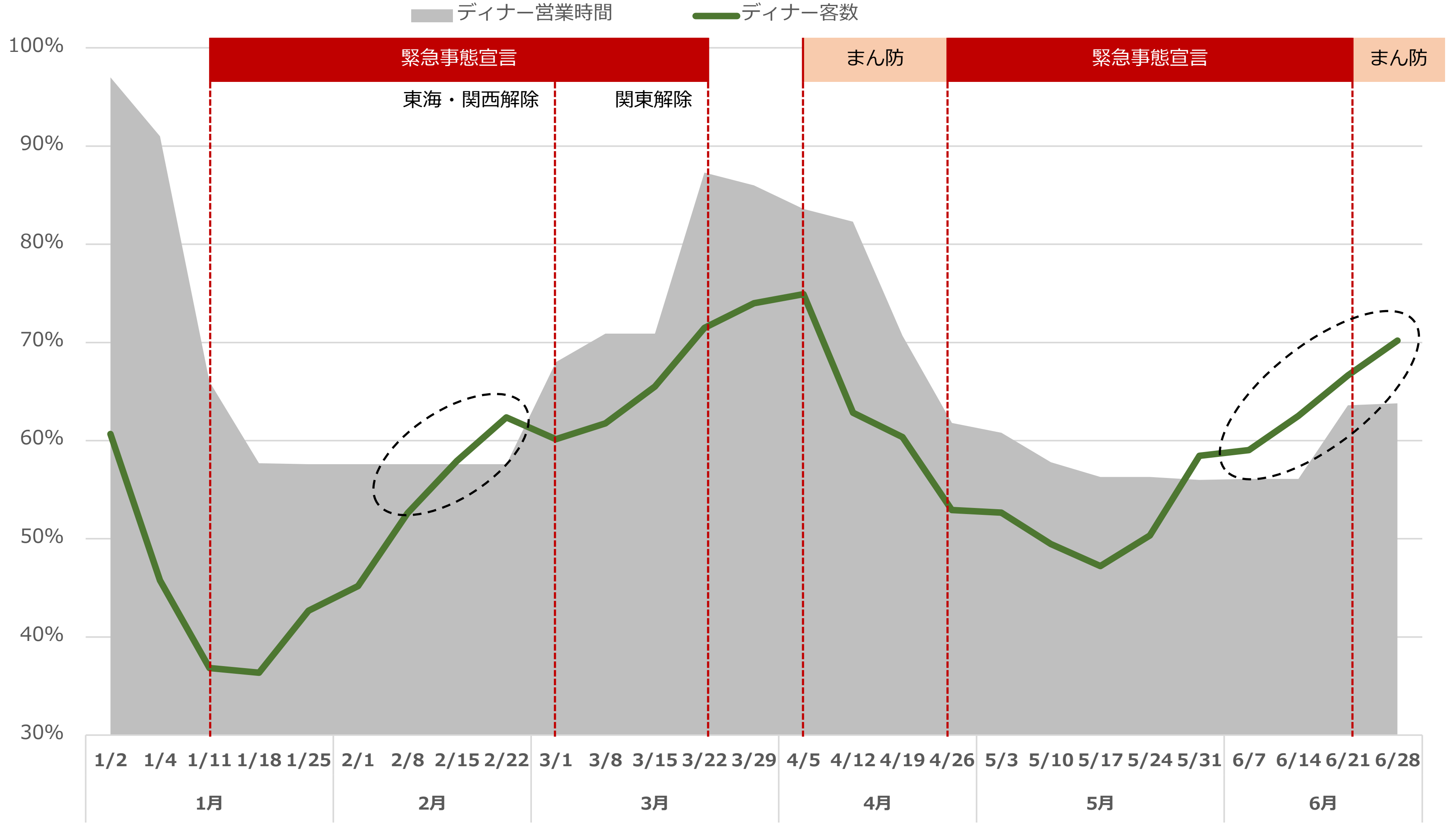
（営業時間短縮の影響なし）



ディナータイム 既存店週別実績（2019年比較）

ディナータイムは営業時間短縮以上に客数は減少

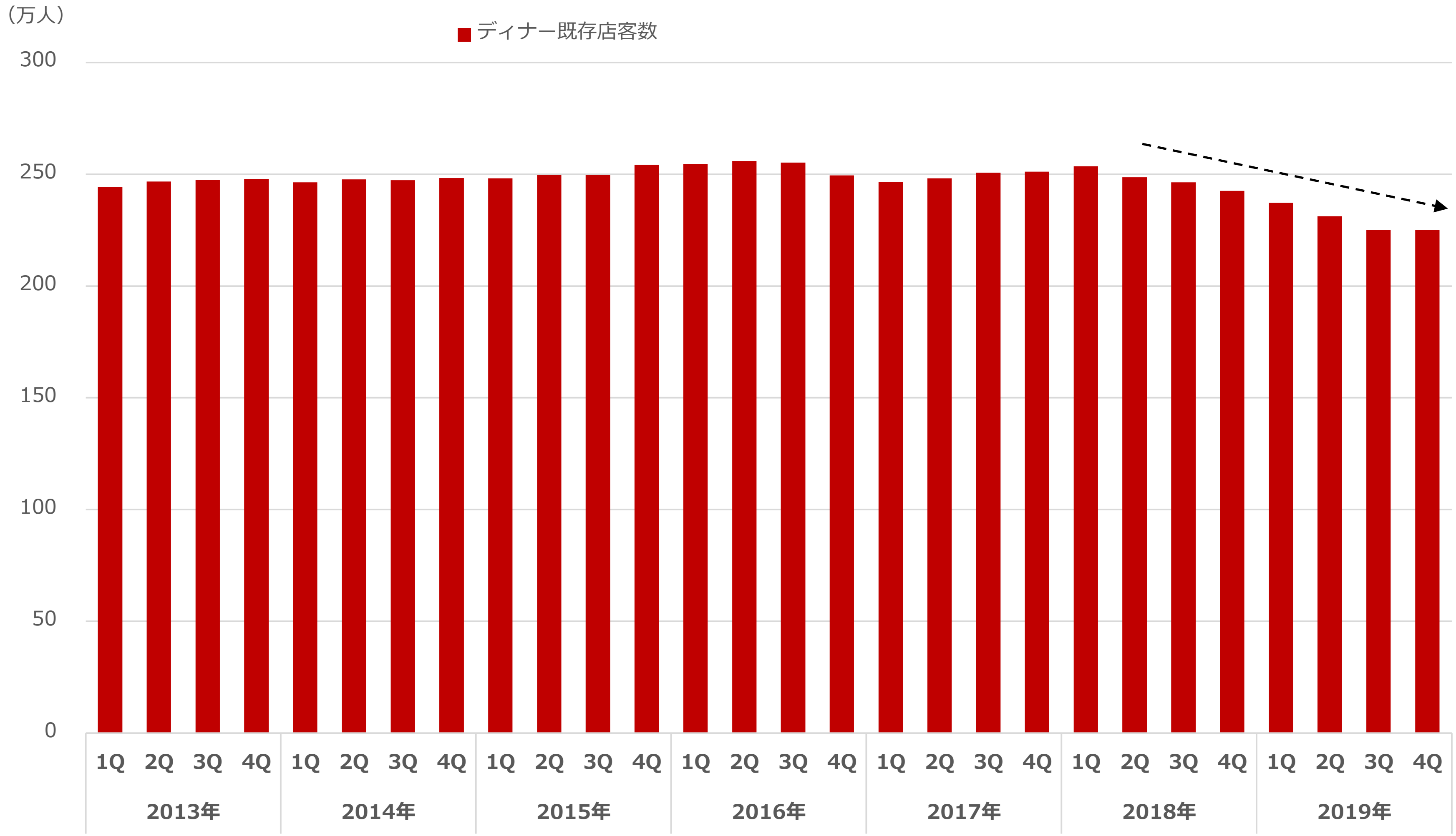
２月、6月は緊急事態宣言の解除と販促券の効果もあり上昇



ディナータイム既存店四半期移動年計

ディナータイムは2018年から悪化

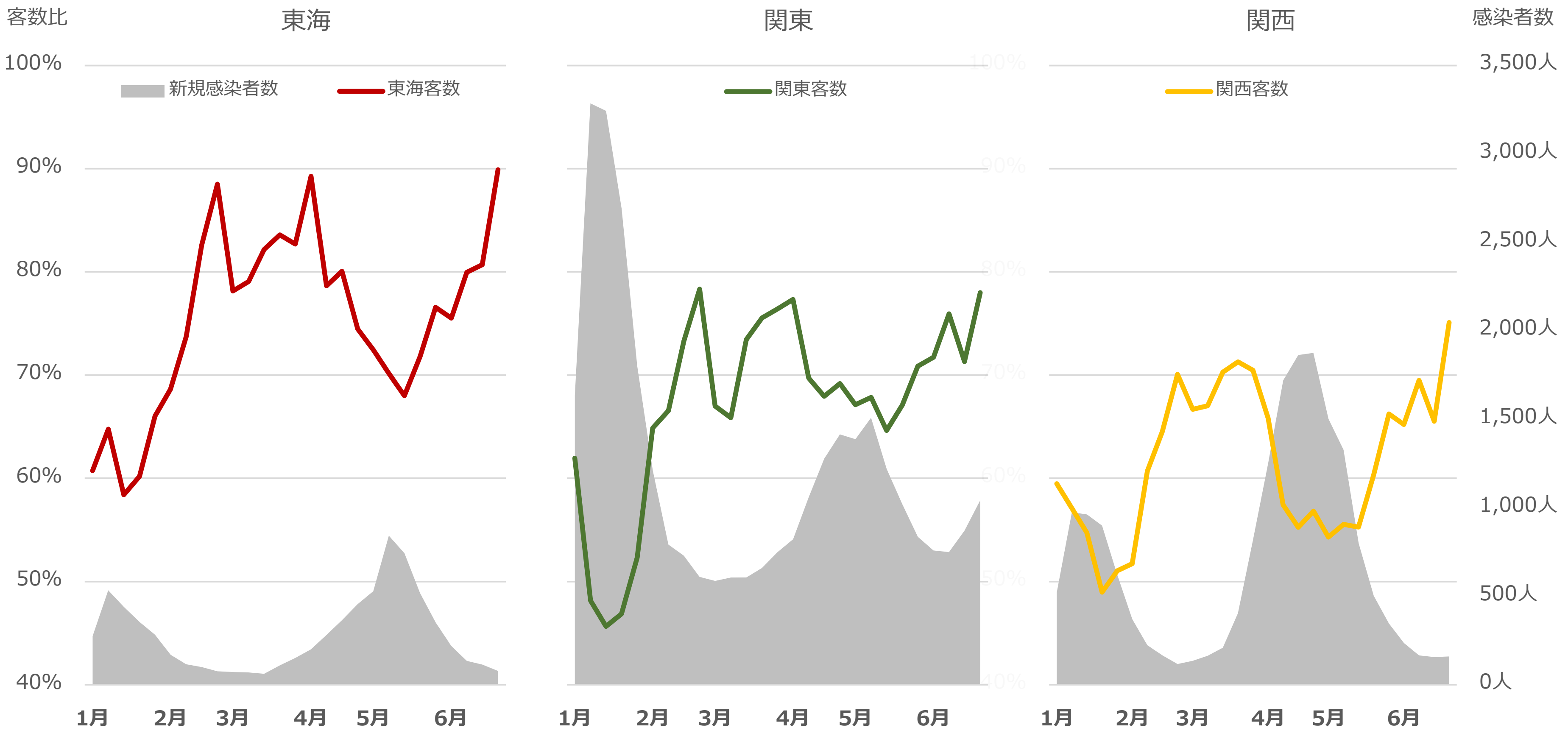
※開店年度が2011年までの店舗で、営業継続している店舗で比較



地区別 既存店週別実績（2019年比）

東海地区は好調→各地区の新規感染者数により増減

2回目の緊急事態宣言では関東が、3回目は関西が感染者数増加に伴い、大きく落ち込んだ



※新規感染者数は、東海（愛知・岐阜・三重・静岡）、関東（東京・神奈川・埼玉・千葉）、関西（大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀)の各地区の1日平均値
※出典：NHK特設サイト　https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/data/

商品施策　和牛ハンバーグ＆ヒレステーキ祭り

◆フェア概要（3月19日～開催）※単品税抜価格

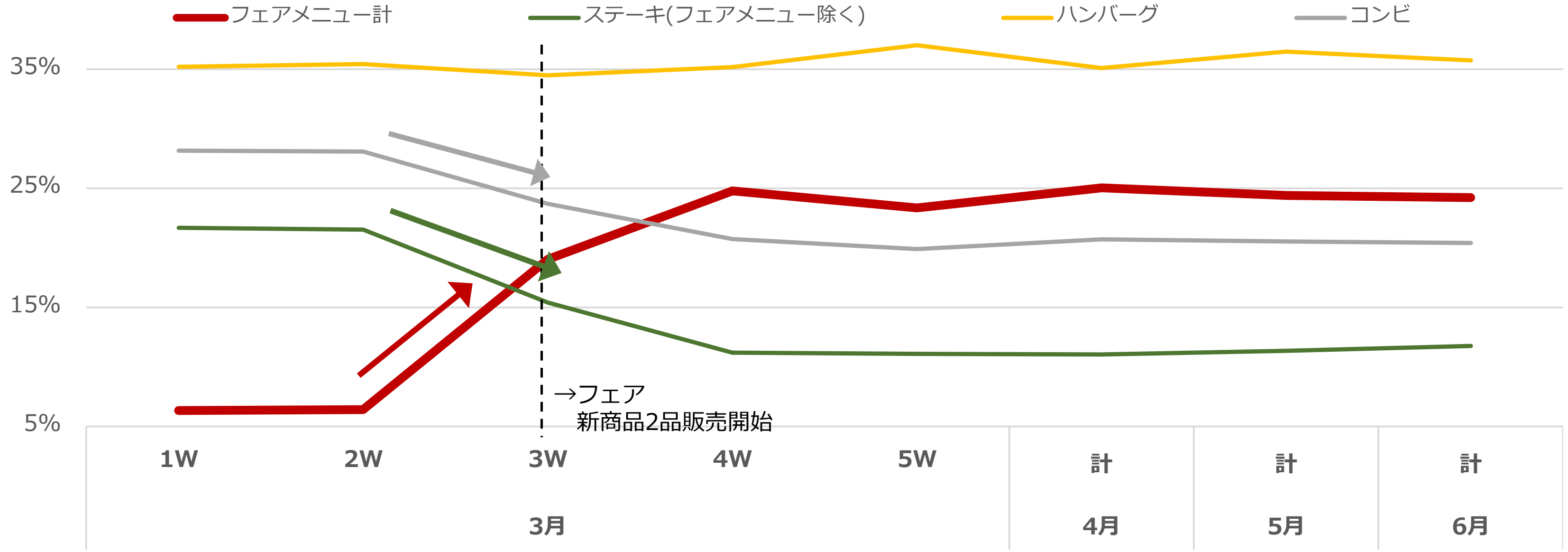
新メニュー
・炭焼き和牛ハンバーグ
＆炭焼きやわらかハーフヒレステーキ
240ｇ　¥2,180

増量・特別価格
・炭焼きやわらかヒレステーキ
140ｇ→160ｇ　¥1,980

新メニュー
・炭焼き超厚切り熟成サーロインステーキ
＆炭焼きやわらかハーフヒレステーキ
230ｇ　¥2,380

▼炭焼き和牛ハンバーグ＆
炭焼きやわらかハーフヒレステーキ

◆ディナータイム出数比推移



商品施策　ご当地フェア

ご当地の食材や食文化をサラダバーにアレンジした好評の「ご当地フェア」
第３弾として「信州ご当地フェア」を6月22日より開催
旅気分を味わうことができる企画

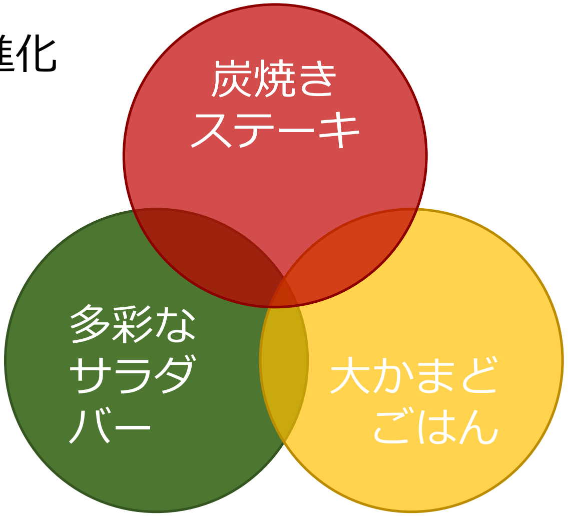
**ご当地食材
食文化** × **商品開発力
によるアレンジ** ＝ **オリジナル
サラダバー**

2020年夏	2020年冬	2021年夏
第１弾　沖縄フェア	第２弾　北海道フェア	第３弾　信州フェア

商品施策　新商品テスト①ほっとバー

ステーキ専門店の食材を生かして開発した本格的なメニュー

ステーキだけではないブロンコビリーの特長「サラダバー」を進化
→ できたて「ビュッフェ」スタイルの提案



1月	岩塚店（愛知）テスト導入
6月	三島南田町店（静岡）導入 →客数2019年比は大きく上昇 導入前５月 71.5%　導入後６月 108.7%　※曜日合わせ、休業日除く

▼ステーキハウスの濃厚ハッシュドビーフ

▼牛タンと芽キャベツのアヒージョ

商品施策　新商品テスト②プチ贅沢スープ

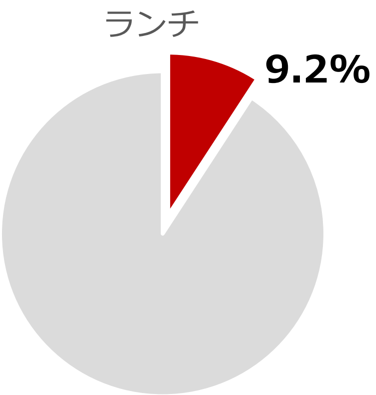
「プチ贅沢スープ」シリーズ　＋￥100（税抜価格）で

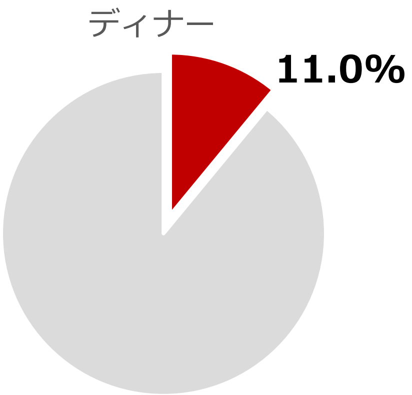
ランチセットまたはブロンコセットのスープを変更

3月	季節のスープ 「具材たっぷり 自家製クラムチャウダー」 千葉県12店舗でテスト導入
7月	「具だくさんミネストローネ」 関東46店舗に拡大して導入

◆クラムチャウダーへの変更

（セット数比率、期間：3/19～7/1）





販促施策　サンキュークーポン

緊急事態宣言下、時短営業が強いられる中で、顧客の確保に努める

6月は緊急事態宣言の解除もあり、ディナータイムの回復に繋がった

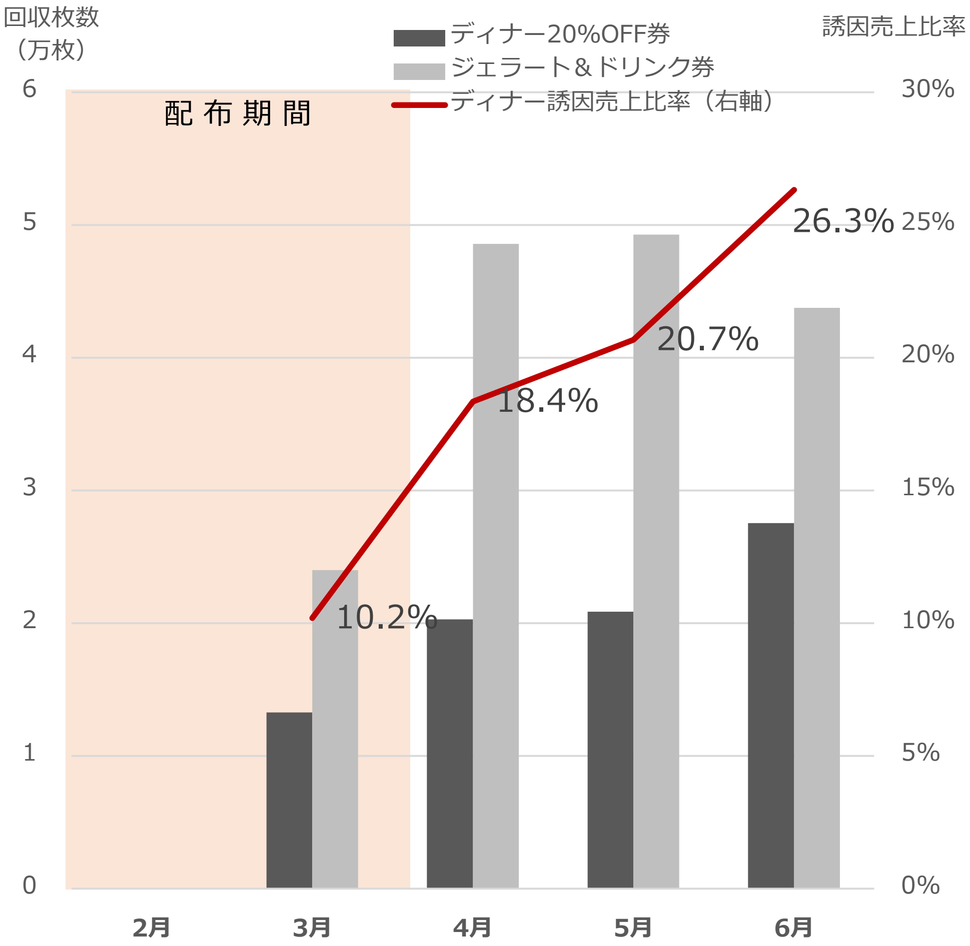
◆サンキュークーポン概要

配布期間　2月中旬～3月中旬
客数回復のタイミングで配布

回収期間　3月1日～6月30日　3か月間

内　容　ディナー20%OFF券
＋ジェラート＆ドリンク券
2枚綴り

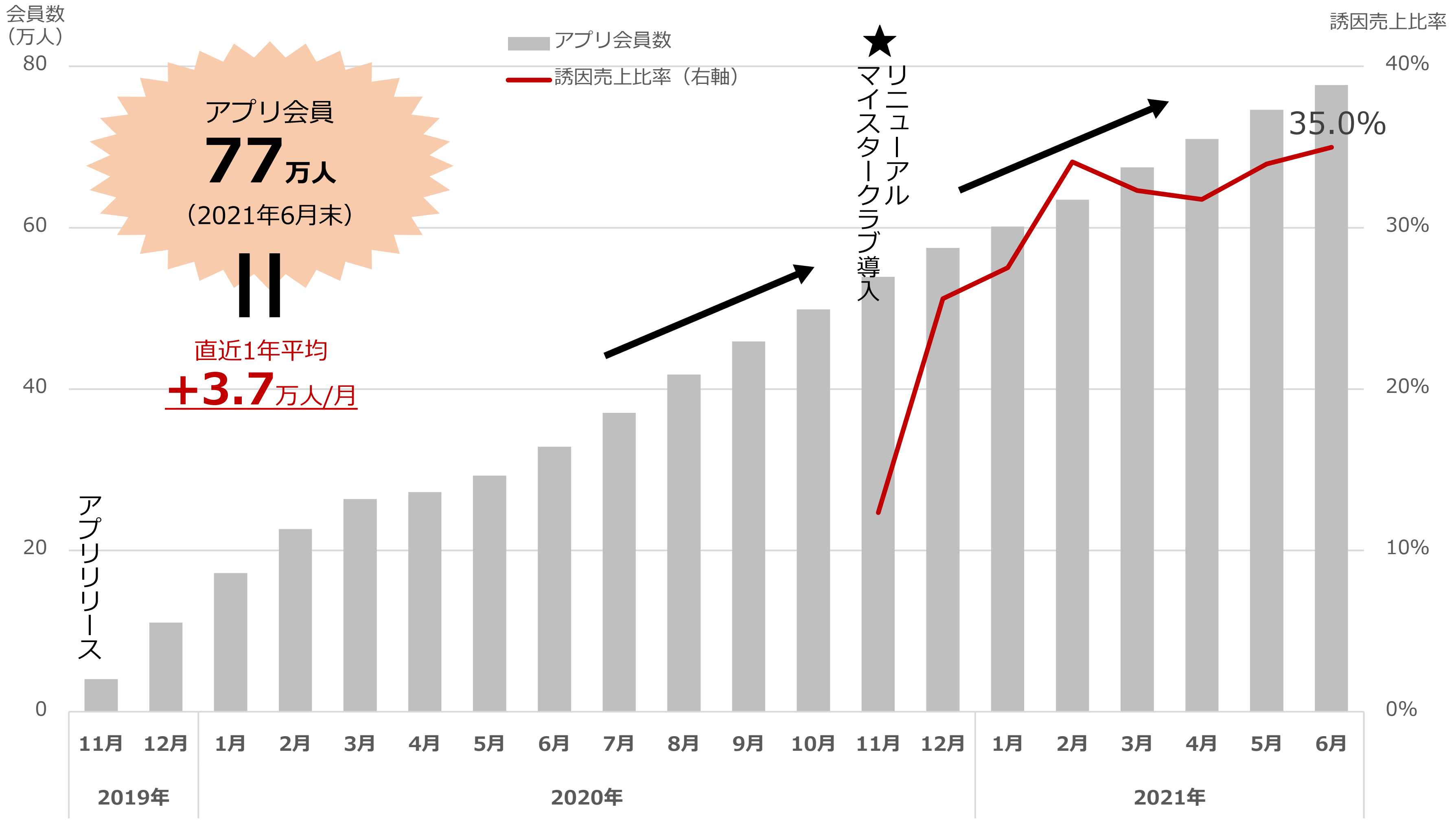
◆回収実績



販促施策　アプリ会員の獲得

販促コスト（チラシ・クーポン券の印刷代、折込代等）の削減

ダイレクトにタイムリーな販促施策の実施

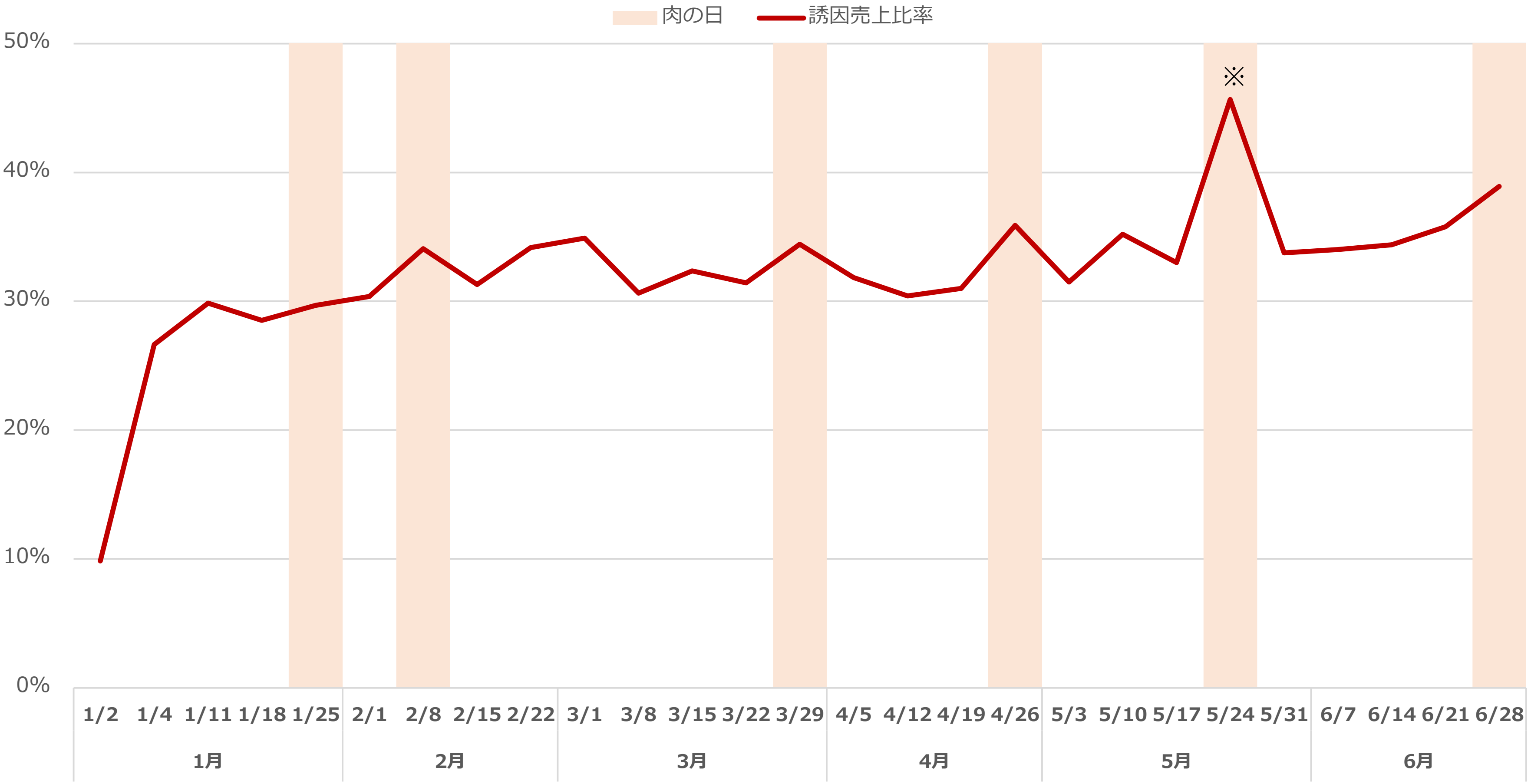


販促施策　アプリ誘因売上比率推移

販促コスト（チラシ・クーポン券の印刷代、折込代等）の削減

ダイレクトにタイムリーな販促施策の実施

既存会員の再来店施策を今後他にも検討



※対象の肉の日：5/29(土)

01　決算概要 | 出退店・設備投資　上期実績

新型コロナウイルスの影響でストップしていた出店、既存店の改装を再開

◆出退店

	2020年	上期実績		
	期末店舗数	出店	退店	期末店舗数
合計	128	2	1	129
東海	63		焼津八楠	62
関東	45	海老名		46
関西	20	東大阪岸田堂		21

▲改装店舗（西枇杷島店）
夜間可視性の向上→ディナー対策

◆設備投資（2021年上期）　14億42百万円

（単位：百万円）

店舗			
合計			387
新規出店		2店舗	212
既存店	改装	7店舗	111
	その他		63

（単位：百万円）

その他		
合計		1,054
ファクトリー		3
システム		5
その他	※	1,045

※2021年１月BBビル隣地購入　1,040百万円

貸借対照表

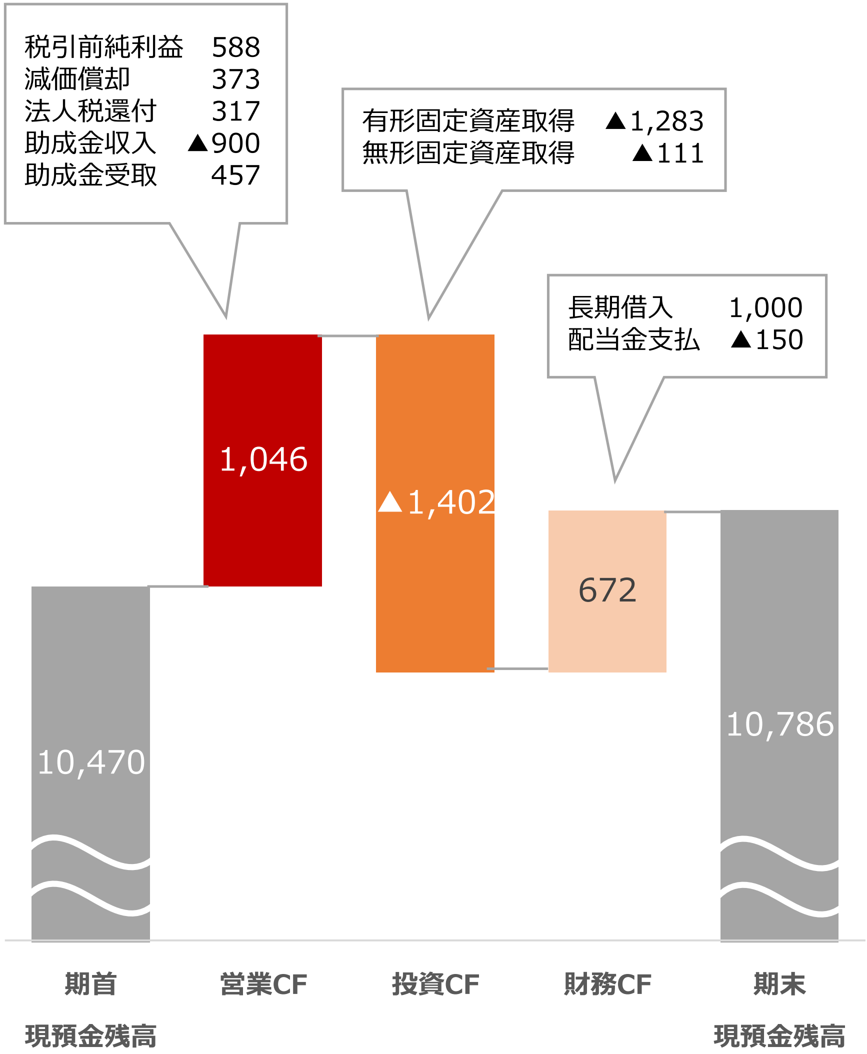
（単位：百万円）		2020年 12月31日	2021年 6月30日	増減額
資　産	流動資産	12,955	**13,269**	＋ 314
	固定資産	11,540	**12,646**	＋ 1,106
	合計	24,495	**25,915**	＋ 1,420
負　債	流動負債	1,693	**7,114**	＋ 5,421
	固定負債	5,575	**1,306**	▲ 4,269
	合計	7,269	**8,421**	＋ 1,152
純資産	資本金	2,210	**2,210**	＋ 0
	利益剰余金	12,813	**13,070**	＋ 257
	合計	17,226	**17,494**	＋ 268
自己資本比率		70.1%	**67.2%**	▲ 2.9%

	金　額	増　減
現金・預金	11,837百万円	＋ 316百万円
未収入金	471百万円	＋ 445百万円（営業時間短縮協力金等）
有形固定資産	9,999百万円	＋ 1,039百万円（BBビル隣地取得等）
1年内返済予定の長期借入金	5,199百万円	＋ 5,199百万円
長期借入金	700百万円	▲ 4,299百万円

※1年内返済予定の長期借入金を固定負債から流動負債へ振替を行ったため、決算短信と異なっております

01 決算概要 | キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）	2020年 6月30日	2021年 6月30日	増減額
現金及び現金同等物の期首残高	6,121	**10,470**	＋ 4,349
営業活動によるキャッシュ･フロー	▲ 559	**1,046**	＋ 1,605
投資活動によるキャッシュ･フロー	▲ 105	**▲ 1,402**	▲ 1,297
財務活動によるキャッシュ･フロー	4,810	**672**	▲ 4,137
現金及び現金同等物の期末残高	10,267	**10,786**	＋ 519
現金及び現金同等物の増減額	4,146	**316**	▲ 3,829



02

2021年12月期

業績予想及び配当予想

2021年12月期　年間計画

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月に公表した業績予想を修正（7月15日発表）

（単位：百万円）	2019年 実　績	2019年 売上比	2020年 実　績	2020年 売上比	2021年 業績予想	2021年 売上比	対　比 2019年	対　比 2020年
売上高	22,324	100.0%	17,272	100.0%	**16,200**	**100.0%**	72.6%	93.8%
売上原価	6,104	27.3%	4,783	27.7%	**4,815**	**29.7%**	78.9%	100.7%
売上総利益	16,219	72.7%	12,489	72.3%	**11,385**	**70.3%**	70.2%	91.2%
販管費	13,824	61.9%	12,326	71.4%	**11,185**	**69.0%**	80.9%	90.7%
営業利益	2,395	10.7%	162	0.9%	**200**	**1.2%**	8.4%	123.2%
経常利益	2,458	11.0%	250	1.5%	**1,300**	**8.0%**	52.9%	518.5%
当期純利益	1,544	6.9%	▲ 588	—	**900**	**5.6%**	58.3%	—

※過去年、当年ともに「収益認識会計基準」適用後の売上高・客単価で比較

年間既存店　2020年比計画　売上高103.8%　客数102.0%　客単価101.8%

　　　　　　2019年比計画　売上高　79.0%　客数　78.1%　客単価101.2%

2021年12月期　年間計画

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月に公表した業績予想を修正（7月15日発表）

（参考）過年度の実績を組替えし、「収益認識会計基準」で比較

（単位：百万円）	2019年		2020年		2021年		対比	
	実績	売上比	実績	売上比	業績予想	売上比	2019年	2020年
売上高	20,797	100.0%	15,663	100.0%	**16,200**	**100.0%**	77.9%	103.4%
売上原価	6,104	29.4%	4,783	30.5%	**4,815**	**29.7%**	78.9%	100.7%
売上総利益	14,692	70.6%	10,879	69.5%	**11,385**	**70.3%**	77.5%	104.6%
販管費	12,297	59.1%	10,717	68.4%	**11,185**	**69.0%**	91.0%	104.4%
営業利益	2,395	11.5%	162	1.0%	**200**	**1.2%**	8.4%	123.2%
経常利益	2,458	11.8%	250	1.6%	**1,300**	**8.0%**	52.9%	518.5%
当期純利益	1,544	7.4%	▲ 588	―	**900**	**5.6%**	58.3%	―

※ [グレー]は変更箇所

2021年12月期　下期計画

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月に公表した業績予想を修正（7月15日発表）

	2019年		2020年		2021年		対 比	
（単位：百万円）	実 績	売上比	実 績	売上比	業績予想	売上比	2019年	2020年
売上高	11,179	100.0%	9,549	100.0%	**9,131**	**100.0%**	81.7%	95.6%
売上原価	3,052	27.3%	2,608	27.3%	**2,686**	**29.4%**	88.0%	103.0%
売上総利益	8,126	72.7%	6,941	72.7%	**6,445**	**70.6%**	79.3%	92.9%
販管費	6,900	61.7%	6,291	65.9%	**5,901**	**64.6%**	85.5%	93.8%
営業利益	1,226	11.0%	649	6.8%	**543**	**6.0%**	44.3%	83.6%
経常利益	1,256	11.2%	699	7.3%	**708**	**7.8%**	56.4%	101.3%
四半期純利益	770	6.9%	278	2.9%	**491**	**5.4%**	63.7%	176.6%

※過去年、当年ともに「収益認識会計基準」適用後の売上高・客単価で比較

下期既存店　2020年比計画　売上高106.5%　客数105.1%　客単価101.4%

　　　　　　2019年比計画　売上高 88.4%　客数 86.7%　客単価102.0%

02　業績予想　2021年12月期　下期計画

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月に公表した業績予想を修正（7月15日発表）

（参考）過年度の実績を組替えし、「収益認識会計基準」で比較

（単位：百万円）	2019年		2020年		2021年		対　比	
	実　績	売上比	実　績	売上比	業績予想	売上比	2019年	2020年
売上高	10,433	100.0%	8,798	100.0%	**9,131**	**100.0%**	87.5%	103.8%
売上原価	3,052	29.3%	2,608	29.6%	**2,686**	**29.4%**	88.0%	103.0%
売上総利益	7,381	70.7%	6,190	70.4%	**6,445**	**70.6%**	87.3%	104.1%
販管費	6,154	59.0%	5,540	63.0%	**5,901**	**64.6%**	95.9%	106.5%
営業利益	1,226	11.8%	649	7.4%	**543**	**6.0%**	44.3%	83.6%
経常利益	1,256	12.0%	699	8.0%	**708**	**7.8%**	56.4%	101.3%
四半期純利益	770	7.4%	278	3.2%	**491**	**5.4%**	63.7%	176.6%

※ （灰色部分）は変更箇所

出退店・設備投資計画

◆出退店

	2020年 期末店舗数	下期計画 出店	下期計画 退店	年間計画 出店	年間計画 退店	2021年 期末店舗数
合　計	128	5	1	7	2	133
東　海	63					
関　東	45	※ 5	1	7	2	―
関　西	20					

※新業態１店舗含む（９月オープン予定）

◆設備投資（2021年年間）　22億78百万円

（単位：百万円）

店舗		下期計画		年間計画
合　計		600		988
新規出店	５店舗	552	７店舗	764
既存店　改装	１店舗	13	８店舗	124
その他		34		98

（単位：百万円）

その他	下期計画	年間計画
合　計	235	1,289
ファクトリー	2	5
システム	233	238
その他	0	1,045 ※

※2021年１月BBビル隣地購入　1,040百万円

下期店舗施策　新業態

9月オープン予定

肉のスペシャリストとしての強みを生かした新業態

ブロンコビリーの特長はそのままに

①厳選した「ご馳走」
　肉だけではない「お食事」の提案

②質の高い接客

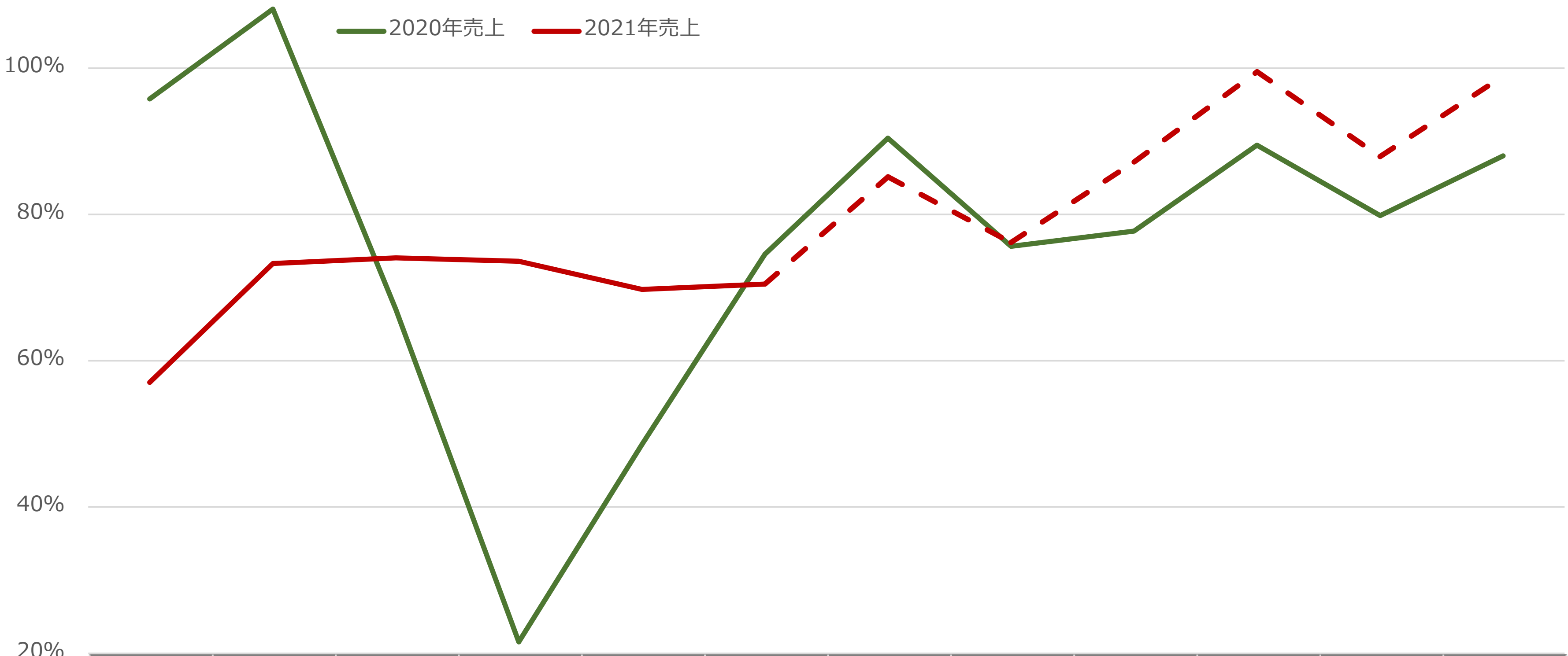
③大切な人との時間を過ごす
　こだわりの空間

詳細は3Q決算発表時に公開

既存店売上高2019年比の推移

※過去年、当年ともに「収益認識会計基準」適用後の売上高・客単価で比較

既存店2019年比計画　　３Ｑ　売上高82.3%　客数81.8%　客単価100.6%
　　　　　　　　　　　４Ｑ　売上高95.3%　客数92.0%　客単価103.5%

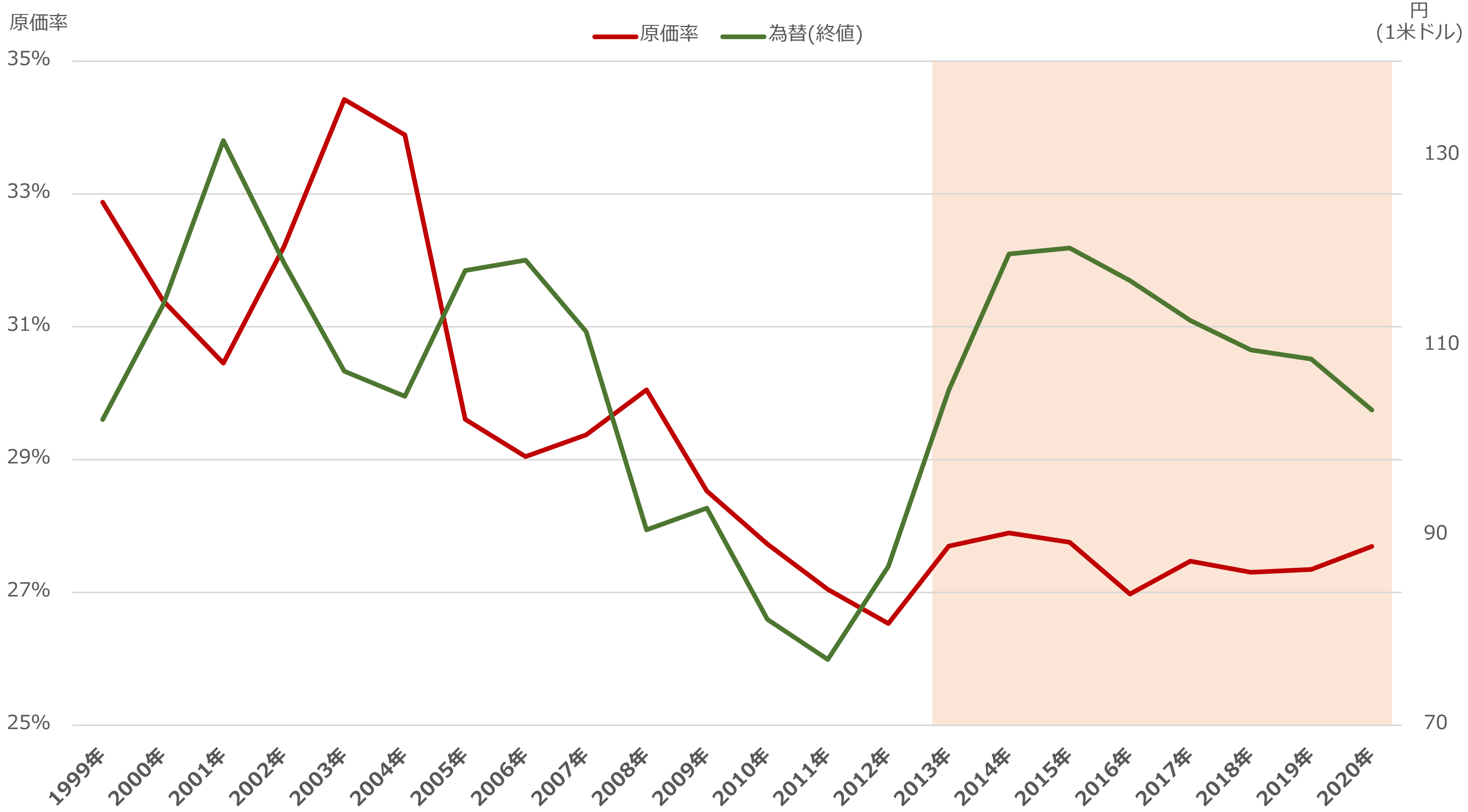


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
売上高	57.0%	73.3%	74.1%	73.6%	69.7%	70.5%	85.1%	76.2%	87.2%	99.5%	87.9%	98.9%
客　数	57.0%	76.6%	72.8%	70.8%	69.8%	72.1%	84.0%	76.9%	85.3%	97.3%	84.4%	95.4%
客単価	100.0%	95.7%	101.7%	104.0%	99.9%	97.8%	101.4%	99.0%	102.3%	102.2%	104.2%	103.8%

原価の推移

2013年以降の円安でも原価率は27%台で安定推移

調達先を適宜変更しながら為替の推移に対応



下期商品施策　夏のご馳走ステーキ祭

東海・関西での緊急事態宣言が解除となり、リバウンド消費の取り込みを狙う

◆第１弾　７月19日～８月15日

外国産牛肉の卸売価格が高騰する今、
当社しかできない肉の質を押し出した企画

最大
¥1,000
OFF

（単品税抜価格）		通常価格	特別価格
リブロースステーキ	150ｇ	¥1,980	**¥1,680**
	200ｇ	¥2,480	**¥1,980**
	300ｇ	¥3,480	**¥2,680**
	400ｇ	¥4,480	**¥3,480**
ヒレステーキ	140ｇ	¥2,280	**¥1,980**

各種コンビメニューも特別価格で提供

◆第２弾　８月16日～なくなり次第終了

数量限定　新メニュー

国産ヒレステーキ　160ｇ　¥1,980
和牛ハンバーグ（予定）

下期販促施策　夏の会員感謝DAY

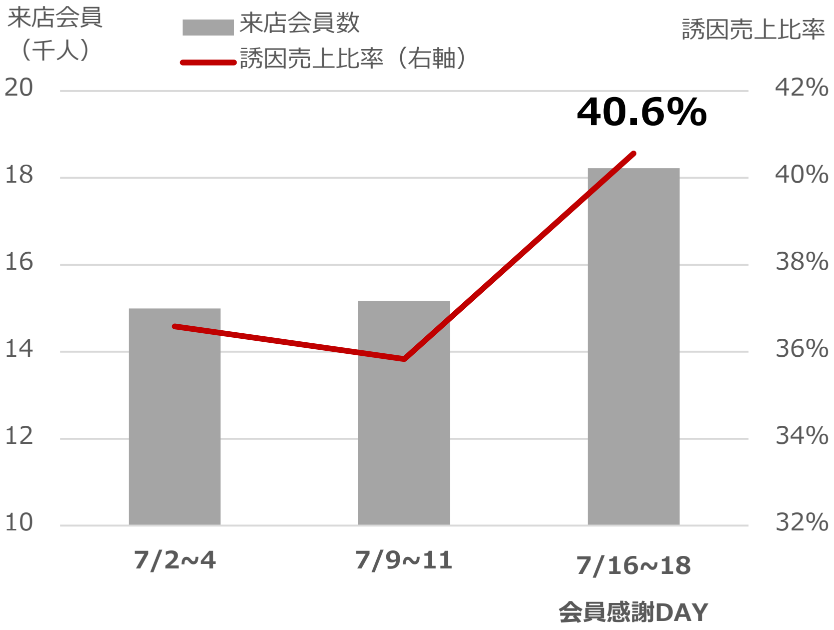
東海・関西での緊急事態宣言が解除となり、リバウンド消費の取り込みを狙う

７月16日(金)～18日(日)の３日間
アプリポイント３倍キャンペーン

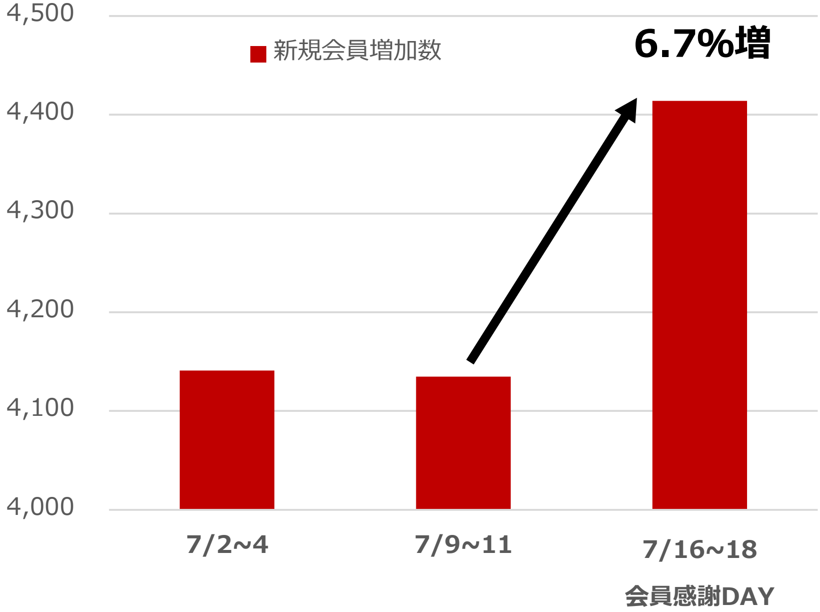
お会計に応じて付与するポイント　通常１％ →

当日会員登録したお客様も対象
→会員登録の増加も狙う

◆誘因売上（同曜日比較）



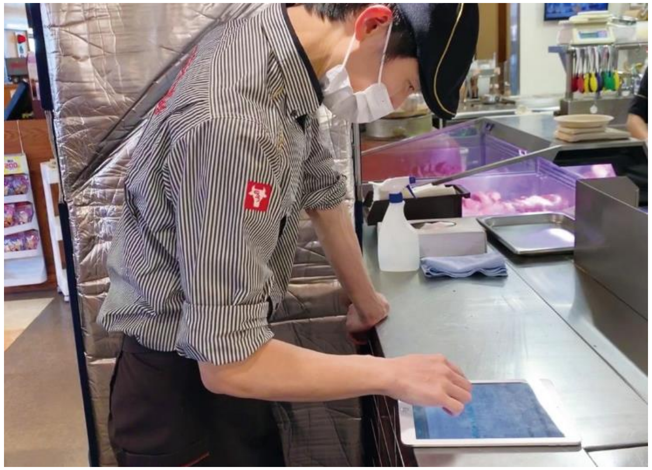
◆会員数の増加（同曜日比較）

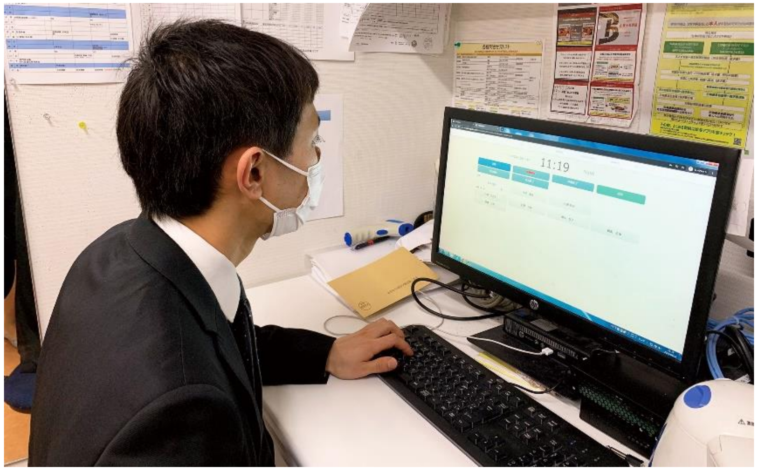


下期店舗施策　新店舗基幹システムの導入

７月より店舗基幹システムを刷新

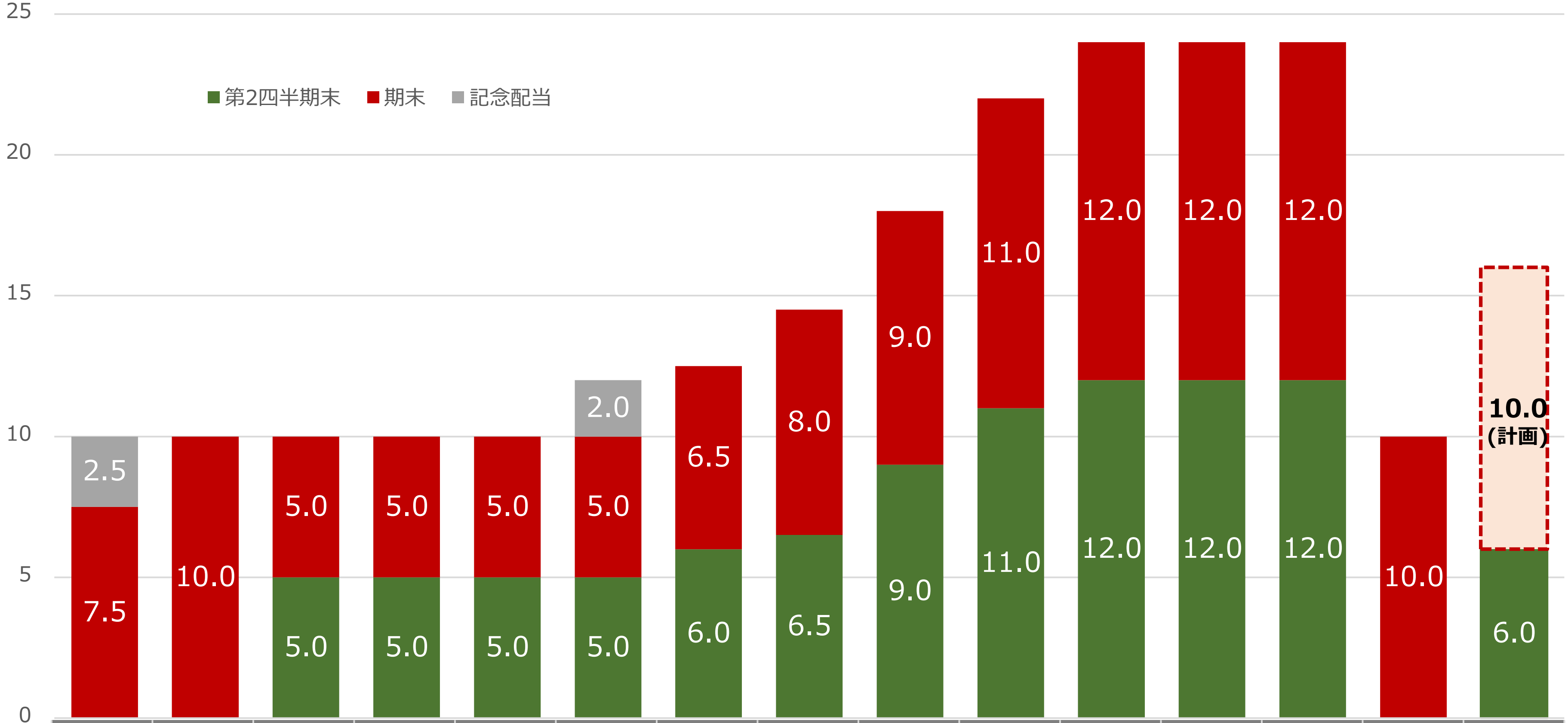
改善ポイント	効　　　果
リアルタイムで売上や採算を確認	ランチタイムの実績から ディナータイムに打つ手を考えられる
他店舗との比較が可能	自店舗の特長を把握し、 特性に合ったオペレーションの実施
客数予測から発注数量を自動計算	店舗での作業時間の削減
手書き→ipad・PCでの入力	データ管理の一元化





配当予想

将来の事業展開に備え内部留保に努めるとともに、安定的な配当を基本方針
（配当性向10%～20%）



(%)	第26期 2007年	第27期 2008年	第28期 2009年	第29期 2010年	第30期 2011年	第31期 2012年	第32期 2013年	第33期 2014年	第34期 2015年	第35期 2016年	第36期 2017年	第37期 2018年	第38期 2019年	第39期 2020年	第40期 2021年
配当性向	14.5	22.7	25.3	21.9	18.9	18.3	18.8	16.2	16.7	17.6	20.7	20.2	23.4	※ ―	26.8 (計画)

※2020年は当期純損失のため記載しておりません

株主優待

年 2 回の株主優待

		権利確定		優待発送
中	間	6月	→	9月
期	末	12月	→	3月

所有株式数（株）	**株 主 優 待 券**	**魚沼産コシヒカリ**
100～199	**2,000 円分**	
200～499	**3,000 円分**	もしくは **2 kg**
500～999	**5,000 円分**	もしくは **4 kg**
1,000～1,999	**8,000 円分**	もしくは **5 kg**
2,000～	**15,000 円分**	もしくは **10 kg**

03

参考資料

会社概要

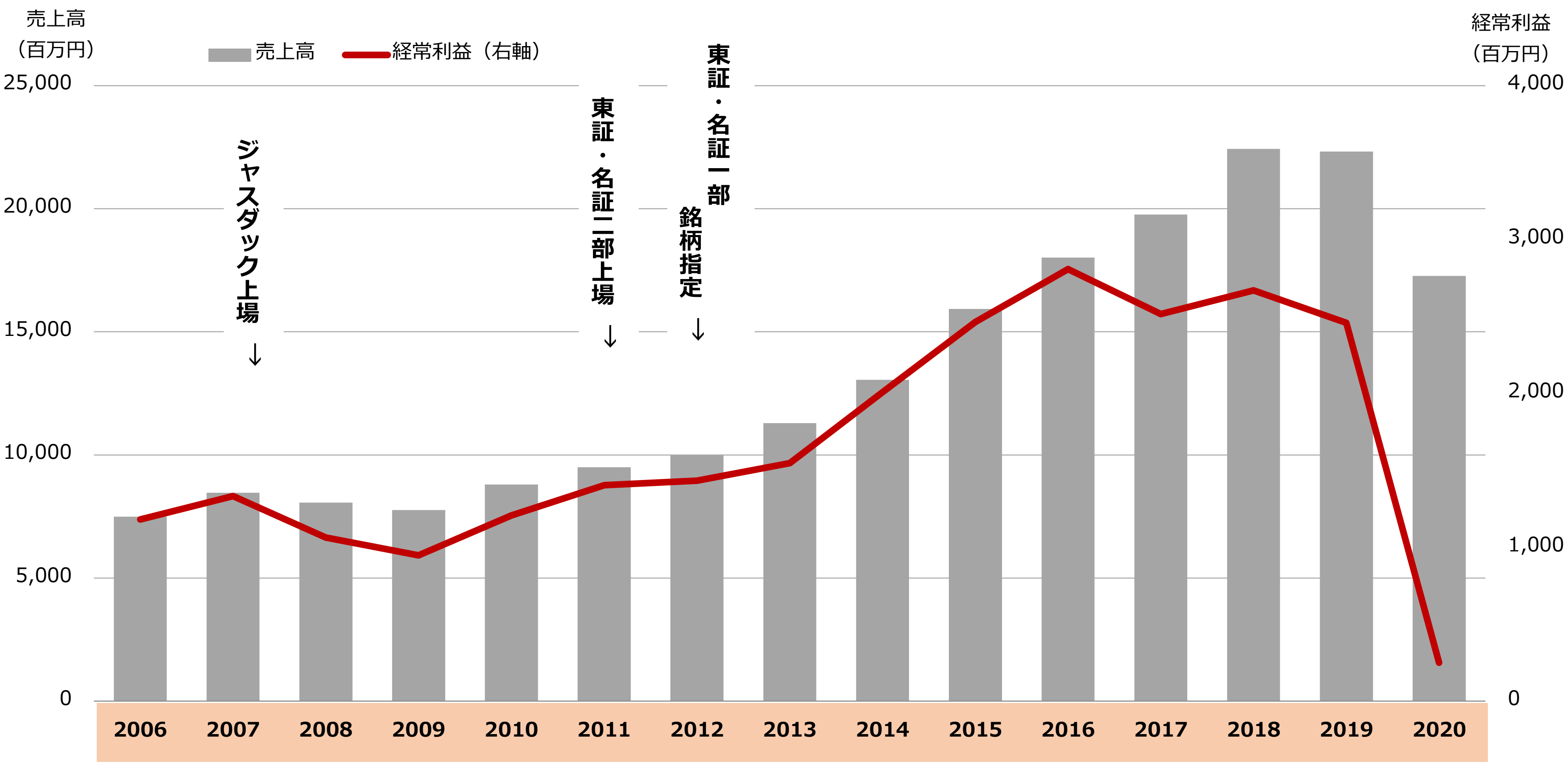
2021年６月30日現在

社　名	株式会社ブロンコビリー
創　業	1978年
設　立	1983年12月26日
資本金	22億10百万円
本社所在地	愛知県名古屋市名東区平和が丘一丁目75番地
代表者	代表取締役社長　竹市 克弘
事業内容	ステーキ、ハンバーグのレストラン事業
展開地域	東海地区：愛知、岐阜、三重、静岡 関東地区：東京、埼玉、神奈川、千葉 関西地区：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良
店舗数	全店直営にて129店舗
従業員数	社員527名　　パート・アルバイト3,991名
HPアドレス	http://www.bronco.co.jp/

沿　革

1983年12月	ステーキレストラン経営を目的として名古屋市北区に株式会社ブロンコを設立
1993年　6月	多店舗出店に備え、愛知県春日井市に自社工場を開設
1995年　1月	株式会社ブロンコビリーに商号変更
1997年12月	本社を名古屋市名東区に移転
2004年　6月	オープンキッチンによる炭焼き、大かまどごはん、サラダバー導入の改装開始
2006年　4月	本社トレーニングセンター内に、ケーキ工場を開設 客席数の増加、分煙化、内外装のリニューアルを開始
2007年11月	JASDAQ上場
2008年　9月	関東地区出店開始
2009年10月	自社工場を「東海ファクトリー」として、トレーニングセンター、ケーキ工場も併設し拡大移転
2011年　8月	東証、名証市場第二部上場
2012年　8月	東証、名証市場第一部銘柄指定
2013年　3月	創業者 竹市靖公 代表取締役会長に 代表取締役社長に竹市克弘就任
2014年　5月	関西地区出店開始
2014年11月	関東地区の多店舗出店に備え、神奈川県厚木市に「関東ファクトリー」を開設
2016年　4月	100店舗となる鹿浜店（東京都足立区）開店
2019年　3月	トレーニングセンター併設のオフィスビル「BBビル」を名古屋駅前に開設

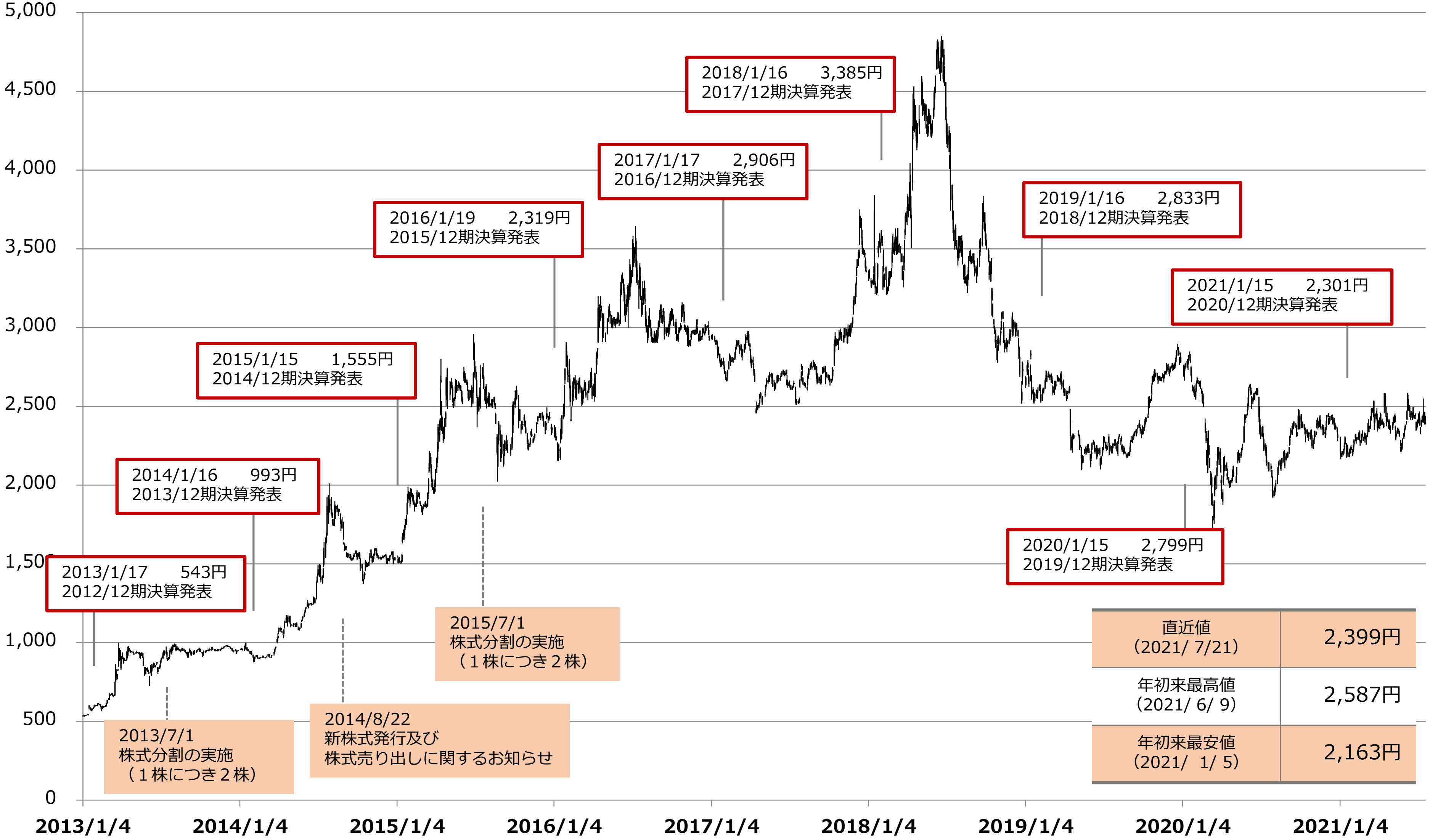
業績推移（2006～2020年12月期）



	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
売上高	7,497	8,459	8,064	7,767	8,796	9,503	9,983	11,290	13,049	15,926	18,010	19,765	22,432	22,324	17,172
営業利益	1,204	1,355	1,064	938	1,191	1,374	1,403	1,527	2,013	2,449	2,754	2,446	2,597	2,395	162
経常利益	1,180	1,333	1,064	947	1,207	1,404	1,432	1,546	2,007	2,463	2,807	2,516	2,669	2,458	250
当期純利益	610	798	583	523	604	700	869	880	1,237	1,626	1,883	1,744	1,787	1,544	▲588
経常利益率	15.7%	15.8%	13.2%	12.2%	13.7%	14.8%	14.4%	13.7%	15.4%	15.5%	15.6%	12.7%	11.9%	11.0%	1.5%

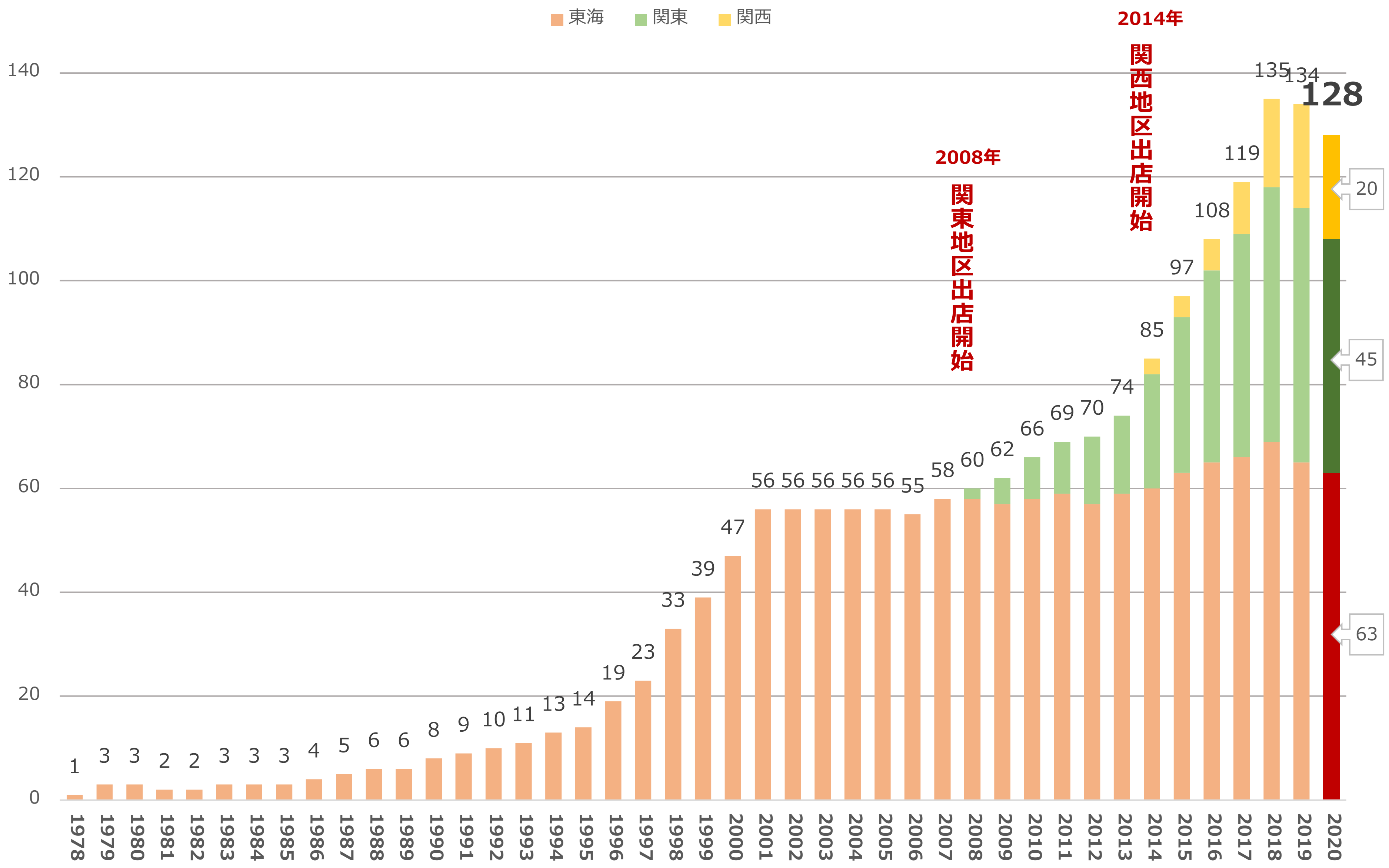
株価推移

※2013年６月30日及び2015年６月30日を基準日として、１株につき２株の分割を実施。
それ以前の株価は当該分割が行われたと仮定し、記載しております。



直近値（2021/ 7/21）	2,399円
年初来最高値（2021/ 6/ 9）	2,587円
年初来最安値（2021/ 1/ 5）	2,163円

店舗数推移


東海
関東
関西
2008年
関東地区出店開始
2014年
関西地区出店開始
140
120
100
80
60
40
20
0
1 3 3 2 2 3 3 3 4 5 6 6 8 9 10 11 13 14 19 23 33 39 47 56 56 56 56 56 55 58 60 62 66 69 70 74 85 97 108 119 135 134 128
20
45
63
1978 1979 1980 1981 1982 1983 1984 1985 1986 1987 1988 1989 1990 1991 1992 1993 1994 1995 1996 1997 1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020

競合他社店舗数比較

※各社のＨＰより当社独自で調査・集計したものです

	2021年６月30日現在　店舗数																	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	合計	東海				関東				関西					小計	他県		出店数	閉店数	出店数	閉店数	出店数	閉店数	出店数	閉店数	出店数	閉店数
		愛知県	岐阜県	三重県	静岡県	東京都	埼玉県	神奈川県	千葉県	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県			構成										
当　社	129	42	10	4	6	10	11	13	12	4	4	1	7	5	129	0	0%	12	1	16	–	5	6	–	6	2	1
B　社	208	6	3	3	7	19	12	13	18	4	4	5	16	12	122	86	59%	–	5	–	–	1	6	–	14	–	40
M　社	125	17	4	3	1	2	6	2	5	2	2	1	2	4	51	74	59%	2	5	–	–	5	6	1	19	–	–
G　社	124	9	1	1	6	5	18	15	8	2	3	3	6	5	82	42	34%	–	–	2	1	3	4	2	11	1	5
A　社	67	23	4	4	14	2	4	6	6		1				64	3	4%	7	–	2	–	7	4	2	2	–	–
I　社	233	16	1	2	3	51	14	18	13	2	4	2	18	8	152	81	35%	73	–	211	2	111	17	2	223	–	38
D　社	58					8	28	1	1		2	1	6	2	49	9	16%	–	2	–	1	–	4	–	5	–	2
F　社	39					11	2	7	5		2		4	2	33	6	15%	–	1	–	2	–	3	–	1	–	–
K　社	12					2		1	2						5	7	58%	–	22	–	19	–	14	–	12	–	3
C　社	5					1		1					1		3	2	40%	–	5	–	1	–	12	–	11	–	2

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。

なお、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

問い合わせ先　総合企画部経営企画課

TEL：052-856-4129

FAX：052-856-0529

ＩＲサイト　http://www.bronco.co.jp/ir/